



ULTRA-TRAIL  
Mt.FUJI



富士山麓を一周する日本最大のトレイルランニングレース  
ウルトラトレイル・マウントフジ (ULTRA-TRAIL Mt. FUJI) 第5回

参加のご案内

開催日：2016年9月23日(金)～25日(日)

開催場所：山梨県 富士河口湖町、鳴沢村、身延町、山中湖村、忍野村、富士吉田市  
静岡県 富士宮市、富士市、裾野市、御殿場市、小山町

主催：ウルトラトレイル・マウントフジ実行委員会 (NPO 法人富士トレイルランナーズ倶楽部、  
富士河口湖町、鳴沢村、身延町、富士宮市、富士市、裾野市、御殿場市、小山町、山中湖村、  
忍野村、富士吉田市、一般財団法人アールビーズスポーツ財団)※市町村表記はコース通過順です。

富士山麓を一周する日本最大のトレイルランニングレース、ウルトラトレイル・マウントフジ (UTMF) にエントリーいただき、ありがとうございます。

注意事項や案内などを記載した本書をよくお読みいただいた上で、ご参加ください。

タイムテーブル

※メイン会場を前年の八木崎公園から変更いたしました

STY

22日(木)	13時～17時	選手受付【場所】山梨県富士河口湖町 <a href="#">河口湖大池公園※</a>
23日(金)	8時～11時30分	選手受付【場所】山梨県富士河口湖町 <a href="#">河口湖大池公園※</a>
24日(土)	8時～10時	選手受付【場所】静岡県富士市 富士山こどもの国
	8時～11時	荷物預け
	11時30分	開会式
25日(日)	12時	スタート
	8時	制限時刻
	10時～11時	表彰式

UTMF

22日(木)	13時～17時	選手受付【場所】山梨県富士河口湖町 <a href="#">河口湖大池公園※</a>
23日(金)	8時～11時30分	選手受付【場所】山梨県富士河口湖町 <a href="#">河口湖大池公園※</a>
	8時～12時	荷物預け、ドロップバッグ預け
	12時30分	開会式
25日(日)	13時	スタート
	10時～11時	表彰式、閉会式
	11時	制限時刻

大会中止等の判断とそのお知らせについて

- 「東海地震予知情報」発表時および「警戒宣言」発令時には大会を中止します。
- コース近辺で大地震が発生したときや、周辺地域に関わる大雨・暴風などの「気象警報」、「土砂災害警戒警報」が発表されたとき、荒天下などで自然環境を損なう可能性があるときは、その影響を検討した上で中止もしくはコースの変更・短縮を判断します。
- 大会中止の判断は大会当日6時までには大会公式サイトおよび専用サイト(PC・スマートフォン)で発表します。電話でのお問い合わせはご遠慮ください。レーススタート後に中止をする場合は、各エイドステーションでお知らせします。

PC・スマートフォンから <http://runnet.jp/cgi-bin?id=121819>  
(RUNNET「大会ガイド」UTMFのページに開催可否が表示されます)

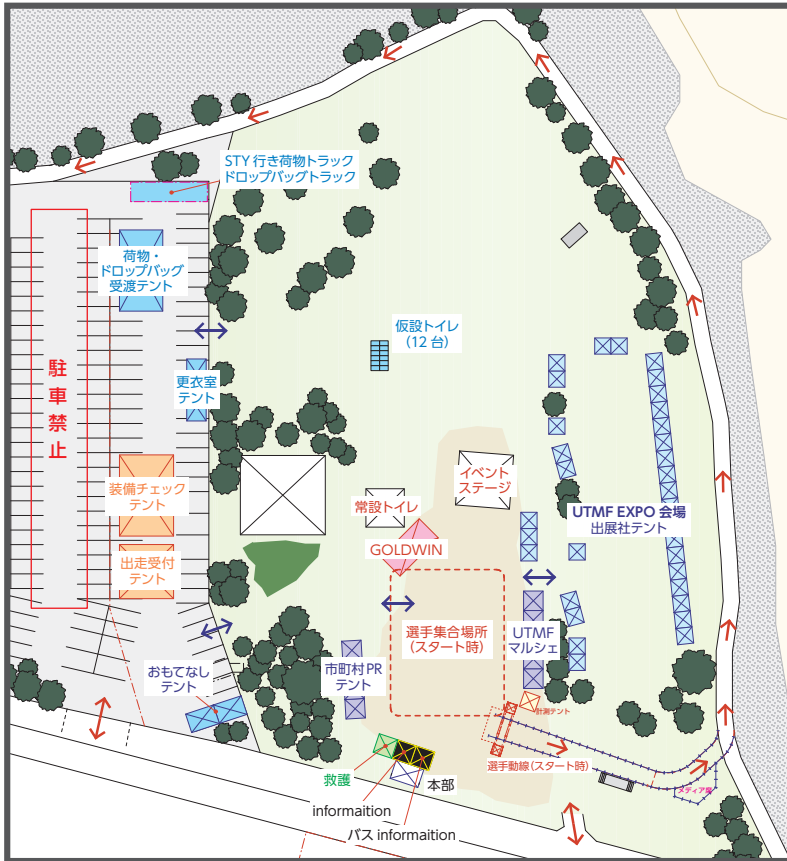


スマートフォン



携帯電話

## メイン会場図 (河口湖大池公園)



※ 前日及び大会終了後、富士北麓駐車場で車中泊をすることはできません。  
また河口湖は、環境省の計画書によりキャンプ場以外でのテント泊、キャンプは禁止されています。

※ 宿泊について  
フィニッシュ地点の河口湖大池公園には仮眠所はありません（一時休憩所のみ）。  
万が一、ケガや体調不良でリタイアされた場合、宿泊が必要な場合もありますので、宿泊場所は各自確保してください。

※ メイン会場（河口湖大池公園）には駐車場はありません。  
路上駐車等は近隣住民にご迷惑をおかけすることになりますので絶対におやめください。

※ 車は県立富士北麓駐車場へ駐車し、シャトルバスを利用し、メイン会場へお越しください（駐車場へのアクセスはP3を参照）。

## STY スタート会場図 (富士山こどもの国)



※ 前日から駐車場に入って、車中泊することはできません。大会当日以外、立ち入り禁止です。9月24日(土) 午前7時以降に園内駐車場にお入りください。

※ 駐車には大会専用駐車券が必要です。選手1名につき、UTMF・STY ともに必ず公式サイトからダウンロードをお願いします。

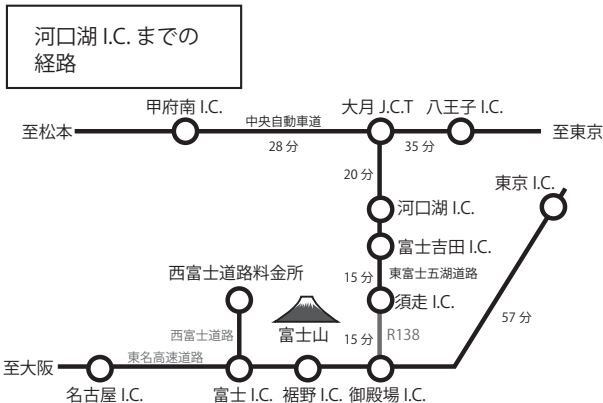
※ 2016年大会はメイン会場（河口湖大池公園）と河口湖駅へのシャトルバスはありません（徒歩約20分）。  
河口湖駅からはレトロバス（河口湖・西湖周遊バス）をご利用ください。「河口湖ハーブ館」下車（乗車約12分）。

※会場内に飲食ブースも出店予定です。  
※会場レイアウトは変更になる場合もあります。

**アクセス**（河口湖駅から大会会場まで徒歩約 20 分 [約 2 km]）



**【車でお越しの方】**



※県立富士北麓駐車場とメイン会場を往復するシャトルバスを運行します(無料)。

期間：9月22日(木)～9月25日(日)

1時間に1本程度 ※時刻表は公式サイトをご確認ください。

<http://www.ultratrailmtfuji.com/access/>

※STYスタート会場(富士山こどもの国)へのアクセスは公式サイトをご確認ください。

<http://www.ultratrailmtfuji.com/access/>

※河口湖駅とメイン会場のシャトルバスは今年(2024年)は運行しません。河口湖駅からはレトロバス(河口湖・西湖周遊バス)をご利用ください。「河口湖ハーブ館」下車(乗車約12分)。

## 受付からスタートまでの流れ

- ① 装備チェック……必ず受けてください。P7に記載する必携品が揃っていない場合、以下の手続きを行うことができません。装備の総量は、スタート時には1ℓ以上の水を含め2kgを超えるようにしてください。
- ② 受付……ご自分のナンバーカード番号を事前に大会公式サイトにて確認し、名前と番号を受付スタッフに伝えてください。公式サイトからダウンロードできます誓約書を印刷・記入し、顔写真入りID(身分証明書)とあわせてご用意ください。
- ③ 準備……更衣室、トイレがあります。
- ④ ドロップバッグ預け (UTMF 選手のみ)  
荷物預け……一度預けた荷物は、フィニッシュするまで受け取ることはできません。
- ⑤ スタートエリア整列……15分前までに整列してください。

## 受付でお渡しするもの

- ① ナンバーカード (1人2枚) は識別しやすいよう上半身前面と背面につけてください。  
ビブベルトなどで装着してもかまいません。  
※下半身につけたり、折りたたんでサイズを小さくしてつけることは許されません。
- ② 安全ピン (1人8本)
- ③ ドロップバッグ (50cm×70cm)、ドロップバッグ用シール (UTMF 選手のみ)
- ④ 参加賞Tシャツ
- ⑤ ICチップ (2枚)
- ⑥ 荷物預け用荷札
- ⑦ サポーター用ナンバーカード (P8「エイドステーションと私的サポートについて」を参照してください)

## 荷物預かり

- UTMF…… 23日(金) 8～12時 河口湖大池公園の荷物預かり所へ預けてください。  
STY…… 24日(土) 8～11時 富士山こどもの国で荷物預かりトラックに預けてください。  
フィニッシュ会場へ運びます。

**返却はフィニッシュ会場(河口湖大池公園)で行います。**

- ※自分のナンバーが記入された荷札を、荷物につけてお持ちください(預ける荷物は1人1個まで)。  
※貴重品は預かりません。  
※返却の際はナンバーカードと照合します。ナンバーカードを必ずご持参ください。

## ドロップバッグについて

- ① STYにはありません。
- ② UTMFの選手は、レース途中の「A5 富士山こどもの国」で、スタート前に預けた荷物(ドロップバッグ)を受け取ることができます。
- ③ ドロップバッグには必ずドロップバッグ用シールを貼りつけ、口の紐をしっかり結んでドロップバッグ・トラックに預けてください。
- ④ 「A5 富士山こどもの国」で、そこまでの区間で使い終わった用具などをドロップバッグに入れることもできます。
- ⑤ レース終了後、ドロップバッグはフィニッシュの河口湖大池公園に運びます。24日(土)12時以降、順次河口湖大池公園で受け取れます。
- ⑥ ドロップバッグを自宅などに配送希望の方は会場インフォメーションで、宅配便着払い伝票に記載してください。



## 基本ルール

1. 以下の事項を理解し、責任を負うことを本大会参加の基本条件とします。
2. 本大会に参加する選手は、競技中であっても日本国内の法律、自治体の条例、また一般社会正義に基づく活動責任を負います。
3. UTMF も STY も山岳地を含む自然の中を一昼夜以上も走り続ける競技です。主催者は選手が予測・制御できないリスクを最小限にとどめるよう準備しますが、レース中の危険を避け、自身の安全を守るのは選手の責任です。そのため、選手は予測されるトラブルや天候の悪化(低温、強風、雨や雪など)に対応できる技術・知識、装備、体力、自己管理能力を備えていることが求められます。また、その対応の結果には選手自身が責任を負います。
4. レースコースはマーキングテープ、指示看板などで誘導されています。さまざまな自然環境の下で誰に頼ることなくこれらをたどり、ルートを維持することは選手の責任です。また、ルートを外れた場合は地図などを使い、自力でルートに戻ることも選手の責任です。
5. レース前、レース中に主催者から提供される公式情報を確認することも選手の責任です、本競技規則に沿ってなされる指示に従ってください。
6. 選手は常に自然環境と、トレイルを共有する他者を尊重してレースを行ってください。
7. 競技が適切に行われるように、主催者は可能な用具・用品の準備、コース整備を行い、必要に応じて各所にスタッフを配置します。また、救助および医療援助体制を準備します。
8. 応急処置を行う救護所はすべてのエイドステーションにあり、医師または看護師が待機しています。ただし、エイドステーションで行うのは応急処置だけです。

## 競技規則

### 参加条件と選手の責任

ここでは、主催者が提供する競技の運営環境と参加選手が守るべき事項があります。競技規則に従わないときやこれらの注意を怠ったときには、その場で失格となったり、レースタイムに1時間、3時間、もしくは6時間のペナルティタイムが加算されることがあります。また、次年度からの参加を断ることがあります。

### 自然保護について

1. 全コースにおいて UTMF、STY とともにストックの使用を禁止します。また、ストックの代わりとなる木の枝などの使用も禁止します。
2. コース内で仮眠することを禁止します。これは、自然環境に対する影響が大きく、しかも「緊急救護を必要としている」と間違われる可能性があるためです。
3. コースの角をショートカットするなど、トレイルからはずれることを禁止します。自然保護上必要な箇所には、追い越し禁止その他の制限を設定します。
4. コース上および全区域で動植物、菌類、岩石などを採取、損傷することを禁止します。
5. ゴミは絶対に捨てないでください。
6. 用便は各エイドステーションのトイレを利用してください。止むを得ないときは携帯トイレを使用し、紙を使った場合は必ず持ち帰ってください。
7. 外来種子の持ち込みを防ぐとともに、居住市街地の植生を高山地帯へ持ち込まないため、事前に靴底を洗浄したシューズを持参してください、またその靴でスタートしてください。同じ理由で、コース途中、数か所の登山口に靴底洗浄用のマットを設置します。スタッフの指示に従って用意されたブラシで靴底の泥や植物種子を落としてください。

### 他者と地域への配慮について

1. ケガ、病気などで身動きできない選手や大会関係者と遭遇した場合は、その救助を優先し、救護本部へ連絡してください。救護本部の電話番号はナンバーカードに明記してあります。
2. コース内で横になっている、あるいはしゃがみ込んでいる選手を見つけたときには、必ず声をかけて体調、症状を確認してください。救護が必要な場合はその作業を優先し、救護本部へ連絡してください。

3. コースは本大会が占有をしているわけではありません。一般利用者（登山者、ハイカーなど）に配慮しその通行を妨げてはいけません。追い越し禁止区間では選手だけでなく、一般利用者を追い越すことも禁止します。また、追い越し禁止区間外でも一般利用者を追い抜く場合は、道幅の広い安全な場所で、速度を落とし、歩いて追い抜いてください。追い抜くとき、すれ違うときには挨拶を忘れないでください。
4. コース周辺には居住区域があることを認識し、大きな音をたてたり騒いだりしないでください。熊鈴禁止区間では、熊鈴が鳴らないようにしてください。
5. コース上に存在するすべての建造物などに傷をつけないよう注意してください。
6. コースには私有地や自衛隊演習場など、通常は立ち入りが禁止されている特別な区域があります、指定されたコース以外には絶対に立ち入らないでください。

## 誘導、救助及び医療援助について

医師と救護者には、これ以上競技を続けられない選手に競技を中止させる（棄権もしくは失格させる）権限があります。医師もしくは救護者に競技の中止を宣告された際は、ICチップをスタッフに返却してください。その際、ナンバーカードにリタイアだとわかる印をつけることがあります。

## ICチップについて

1. ICチップと地面に敷いた計測マットにより、選手の記録測定、出走人数と完走人数の確認、および各エイドステーションやチェックポイントの通過確認を行います。
2. ICチップは両足のシューズそれぞれにひとつずつを装着しなければいけません。
3. レースを終了した選手はICチップをスタッフに提出してください。
4. 棄権した選手、失格となった選手はICチップを各エイドステーションのリタイア受付に返却してください。

## 関門と計測について

1. 関門ぎりぎりに到着する選手の安全を図るために、関門時刻はエイドステーションの入口と出口のふたつを設けます。それぞれ指定の時刻までに通過（関門に入る・関門を出る）できない場合は失格になります。
2. エイド出口を出ても、入口関門時刻前であれば、そのエイドに戻ることができます。エイドに戻るとき、そして再びエイドを出るときには、専用の通路を使って必ずスタッフにその旨を伝えてください。この場合、出口関門時刻前にエイドを出ないと失格になります。
3. 天候やコースの状況、レースの進行状況によって関門時刻を変更する事があります。その際はエイドステーションの公式掲示板、登録された携帯電話番号へSMSでお知らせします。

## コース上の誘導と案内について

1. 主催者は土地所有者および管理者の許可を得て、必要最低限のマーキングテープや表示看板を設置します。マーキングテープは特に迷いやすい場所を除き、およそ100mに1本の間隔で設置します。マーキングテープが200m以上進んでも見当たらないときには、コースを間違えています。来た道に戻ってコースに復帰してください。
2. 主催者は、選手が予測・制御できないリスクを最小限にとどめるようにコースを準備します。危険箇所には印をつける、ロープを張るなどしてリスクの低減を図っています。選手はそれらの指示に従ってください。主催者が必要と判断した場所にはスタッフやガードマンが立ち、選手の安全を確保するために交通整理をすることがあります、指示に従ってください。
3. 安全のためにスタッフやガードマンが立ち、選手を誘導している箇所でも、マーキングテープや看板を確認して正しいコースをたどることは選手の責任です。
4. 追い越し禁止区間、その他の制限を設定する案内が設置された区間ではその指示に従ってください。
5. レース開始後に選手に伝えなければならない情報は、エイドステーション、ウォーターステーションの公式掲示板に掲示します。また、特に重要な情報は、登録された携帯電話番号へSMSでも配信します。エイドステーション、ウォーターステーションで公式掲示板やSMSを確認することは選手の責任です。

## リタイア（棄権）について

1. レースを続ける自信が持てず、レース途中で棄権する場合はその旨をスタッフに申告してください。以後レースに復帰することはできません。
2. エイドステーションでのリタイアはエイドステーションの計測スタッフにリタイアの申告をし、ICチップを返却してください。
3. コース上でリタイアできるのは緊急時、またはケガなどにより自力で移動できない場合のみです。救護本部に連絡をしてください。自力で次のエイドステーションに進めるのなら、そこでリタイアの申告をしてください。

緊急時は下記大会本部電話番号まで連絡をすること

**080-7700-6180**

※9月23日(金)10:00～

080-7700-6975(救護本部)

## 装備について

大会スタッフによりチェックされた必携品、またレースで使用するザック、バッグなどはその後変更してはいけません。装備の総量はスタートのとき、そしてエイドステーションを出るときに2kgを超えること。さらにコース上すべての場所において1kg以下にならないこと。レース途中で必携品のチェックを行います。必携品が欠けていた場合は失格になります。ご注意ください。

必携ウェアの保温性、防水性などのレベルは、選手自身の責任で決定してください。事前にそれらを着用して氷点下気温の高山、大雨の中での長時間に及ぶランニングなどを体験し、それらのウェアが本当に自分のカラダを守ってくれるのか否かを知っておきましょう。選手自身が責任をもって認め、届け出たウェアを大会本部はその選手の必携ウェアと判断します。

### 必携品

1. 詳細コースマップ。大会公式サイトに掲載されている詳細図を紙にプリントしてください。(※1)
2. エントリーの際に番号を届け出た携帯電話。救護本部の電話番号（ナンバーカードに明記してあります）を登録し、番号非通知にせず十分に充電し、主催者からのSMSによる緊急連絡を受けられる状態にしておいてください。
3. 携帯コップ(150cc以上)。エイドステーションに紙コップの用意はありません。
4. 水。スタートおよび各エイドステーション、ウォーターステーションを出発するときには1ℓ以上持っていなければいけません。
5. 食料。
6. ライト2個、それぞれの予備電池。低温では電池の寿命が短くなります。
7. 点滅ライト。夜間の一般公道で後方からの走行車輛に認識されやすいよう、ザックなどにつけてください。  
本年より点滅ライトは選手が準備する必携品となりました。
8. サバイバルブランケット(130cm以上×200cm以上)。
9. ホイッスル。
10. テーピング用テープ(80cm以上×3cm以上)。(※2)
11. 携帯トイレ。(※3)
12. 雨天に備えてフードつきレインジャケットとレインパンツ。どちらも〈ゴアテックス〉あるいはそれと同等の防水、透湿機能を持ち、縫い目をシームテープで防水加工してあるもの。
13. ファーストエイドキット(絆創膏、消毒薬など)。
14. 保険証(コピーは不可です)。
15. 配布されるナンバーカード、ICチップ。
16. ポイズンリムーバー。
17. 以上の必携品とP8にて紹介する「特に勤める携帯品」を収納できるザックまたはバッグ。

※1 今回より、地図データを携帯電話などにダウンロードしておいても、それをマップとして認めないこととしました。電池切れ、通信・表示不良などで使えない可能性があるからです。必ず紙にプリントした詳細図を用意してください。雨天時でも使えるように透明なビニール袋などに入れてください。

※2 骨折などケガの救急処置のためだけでなく、装備(ザックのストラップなど)が壊れたときの補修など、多くの用途にも使える強いテープです。

※3 使用した場合は次のエイドステーションで未使用のものと交換できます。



- \* 必携品とは最低限の装備のことです。この厳しいレース環境で、二昼夜(STYは一昼夜)走り続けることを認識し、自らの安全と健全な体調を確保するために、さらに必要と思われる装備を加えてください(スタート時に半袖、短パンであってもかまいませんが、必ず必携品を携行してください)。
- \* コース上で疲労、ケガなどで動けなくなった場合、主催者は連絡を受けてから3時間以内に現場に到着できるように活動しますが、要請が多数重なったときや、現場がコースを外れているとき、悪天候のときはその限りではありません。救助隊が到着するまでに6時間以上もかかることもあります。寒風や氷雨の中で6時間コース上で待機しなければならないことも想定して、装備を選んでください。

#### 特に勧める携帯品について

必携品のリストは、全ての選手にとってこのレースを走るために十分な装備ではありません。各選手の技量や身体能力、当日の気候によって必要な装備は違います。各自必要な装備を見極め、追加して携帯してください。また、事前にそれらを着用して氷点下気温の高山、大雨の中での長時間に及ぶランニングなどを体験し、それらのウェアがほんとうに自分のカラダを守ってくれるのか否かを知っておきましょう。以下は特に勧める携帯品のリストです

#### ●特に勧める携帯品

- |                                 |          |
|---------------------------------|----------|
| 1. 保温のためのフリースなどの長袖シャツ (*1)      | 7. 着替え   |
| 2. 保温のための足首までを覆うズボンあるいはタイツ (*2) | 8. 日焼け止め |
| 3. 保温のための手袋、耳までを隠す帽子 (*3)       | 9. ワセリン  |
| 4. トレイルランニングシューズ                | 10. 筆記用具 |
| 5. コンパス                         | 11. 現金   |
| 6. 熊鈴 (*4)                      |          |

- \*1 保温のための上半身の衣料は「暖かい空気の層」を作ることができる起毛したミッドウェアと称されるフリースやウール、薄手のダウンなどのことです。
- \*2 保温のための下半身衣料は=A・足首までを覆うズボン、B・同じ足首までを覆うタイツ、C・丈の短いタイツとハイソックスの組み合わせなどのことです。
- \*3 ウール、ポリエステル製ニットキャップなどのこと。
- \*4 熊鈴は昼夜を問わず、近隣住民にとって非常に不愉快な騒音です。住宅地は熊鈴禁止区間として「熊鈴禁止」の看板を設置しますので、鳴らないようにしてください。

#### その他の禁止事項

1. イヤホンの使用を禁止します。
2. ドーピングを禁止します。風邪薬の利用による意図しない禁止薬物服用も含めて、ドーピング行為を行うことのないよう十分に注意してください。
3. 不正行為をすること(乗り物の使用、代走、その他法律、条例に抵触する行為)を禁止します。

#### 主催者の責任と義務

選手の故意ではないコース上の器物破損(対動植物、対物の事故、トレイルの崩壊など)に対して責任を負います。

#### エイドステーションと私的サポートについて

1. エイドステーションには食料と飲料が用意されています。ウォーターステーションには飲料のみが用意されています。
2. 選手はエイドステーションの指定された私的サポートエリア内で、私的サポーターによる私的サポートを受けることができます。ただし選手に直接手を触れて世話をできるのは、1名のサポーター(12歳以下を除く)だけです。サポーターは、配布されたサポーター用ナンバーカード(選手と同じ番号です)を、エイドスタッフからよく見えるよう、胸につけてください。
3. サポーター用ナンバーカードは1名分しかありません、受付時に選手に渡されるナンバーカードに同梱されています。紛失されても、再発行はいたしません。
4. 私的サポーターが立ち入りたり、選手をサポートできるのは、定められた私的サポートエリア内だけです。主催者が用意するオフィシャルエイドエリアには選手しか入れません。
5. 指定された場所以外で私的サポートをすることはできません。
6. 主催者が用意するエイドステーションの飲食物は、選手自身がそこに行き、選手自身が受け取ってください。



7. 私的サポーターは 30ℓ以上の容積の用具用品を持ち込んではいけません。
8. 主催者は私的サポートエリアにテーブルと椅子を用意します。私的サポーターは個人的にテーブルや椅子を持ち込んだり、それを使って場所取りなどをしてはいけません。
9. 私的サポートエリアは多くのサポーターが共同利用します。選手が到着する長時間前から場所取りをせず、他のサポーターと場所を譲り合ってください。選手がエイドステーションから出たら、すみやかに他のサポーターへ場所をあけてください。
10. 私的サポーターは主催者が用意する食料や飲料のサービスを受けることはできません。
11. 私的サポーターは選手と並走することはできません。
12. 私的サポートとして医療行為を禁止します。
13. サポート活動の中で出たゴミは、エイドステーション内に置いていかず、必ず持ち帰ってください。
14. 火器の使用が制限または禁止されるエイドステーションがあります。
15. 市街地や別荘地などの居住地域では、地元住民の方々に迷惑です。応援はご遠慮ください。
16. 私的サポートにも、選手と同様に他者への配慮と自然環境への配慮が求められます。
17. コース上にある自動販売機、店舗の利用は可能です。ただし、故意にコースから外れることは禁止します。

※私的サポーターについて詳細は、下記サポーターページをご確認ください。

<http://www.ultratrailmtfuj.com/supporters/rules/>

## エイドステーション・仮眠施設

※エイドステーション(A1~9)には水、スポーツドリンク、コーラ、バナナ、オレンジ、飴、チョコレート、パン・スープ等を用意する予定です。ウォーターステーション(W1~4)には原則水のみ用意する予定です。

※各エイドステーションには上記の飲食物とは別に各自治体の名物食のおもてなしを行う箇所があります。詳細は表をご確認ください。

	エイドステーション名	所在地	UTMF	STY	オフィシャルエイド・おもてなし	仮眠施設	サポート	UTMF関門	STY関門
スタート	河口湖大池公園	富士河口湖町	0.0km						
W1	鳴沢水穴	鳴沢村	13km		水のみ				
A1	精進湖民宿村	富士河口湖町	20km		精進湖すい豚				
A2	本栖湖	身延町	32km		ゆば丼、みのぶまんじゅう			23日 I N 20:20 OUT 20:30	
A3	麓	富士宮市	47km		富士宮やきそば、おしるこ、まんじゅう、甘酒、おにぎり		●	23日 I N 23:50 24日 OUT 0:00	
W2	天子の森キャンプ場	富士宮市	67km		水のみ				
A4	富士宮	富士宮市	78km		おにぎり			24日 I N 6:50 OUT 7:00	
W3	粟倉	富士宮市	85km		水、コーラのみ				
A5 STY・ ちいさな UTMF スタート	富士山こどもの国	富士市	99km	0.0km	富士山ひらら、富士のやぶきた茶 すその水ギョーザ、かつ栄バーガー、あんぱん すそのボーイズ	●	●	24日 I N 11:20 OUT 11:30	
A6	太郎坊	御殿場市	113km	17km	みくりやそば、ごてんばの水		●	24日 I N 17:20 OUT 17:30	24日 I N 16:50 OUT 17:00
W4	すばしり	小山町	123km	27km	磯辺焼き、雑煮、なめこ汁	●	●	24日 I N 19:20 OUT 19:30	24日 I N 18:50 OUT 19:00
A7	山中湖きらら	山中湖村	136km	40km	甲州富士桜ポークの豚汁	●	●	24日 I N 23:50 25日 OUT 0:00	24日 I N 22:20 OUT 22:30
A8	二十曲峠	忍野村	142km	46km	オフィシャルエイドのみ			25日 OUT 3:00	25日 OUT 0:30
A9	富士吉田	富士吉田市	156km	60km	吉田のうどん	●	●	25日 I N 7:50 OUT 8:00	25日 I N 4:50 OUT 5:00
フィニッシュ	河口湖大池公園	富士河口湖町	167km	71km				25日 I N 11:00	25日 I N 8:00

※エイドステーションは関門時刻を過ぎると、出発することも戻ることもできません。 ※トイレは全エイドステーションにあります。

※エイドステーションには入口、出口にそれぞれ関門があります。入口の関門に間に合わなかった方もエイドステーションはご利用いただけます。

※ハイドレーションパック等への大量の供給は水のみとさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

## レース中のバス運行および選手の輸送について

大会期間中（9月23日（金）～25日（日））、各エイドステーションを巡回するバスを運行します。

**利用可能者** 応援バスを購入した応援者、レースを棄権した選手

## 応援バス料金

1DAYパス 1,800円 / 2DAYパス 2,800円 / 3DAYパス 3,800円  
(販売は河口湖大池公園、富士山こどもの国インフォメーションテントにて)

## 駐車について

- 大会会場である河口湖大池公園に車で来る場合は、必ず富士北麓駐車場に駐車してください。大池公園周辺での違法駐車を断固禁じます。富士北麓駐車場と河口湖大池公園の間は大会の無料送迎バスをご利用ください。富士北麓駐車場へのアクセスおよび駐車場送迎バス：<http://www.ultratrailmtfuj.com/access/>

- 富士山こどもの国は大会専用駐車券が必要です。選手1名につき、UTMF・STYともに選手用1枚、サポーター用1枚を事前に発行します。選手から受け取ってください。

大会をつくり運営するのは大会本部だけでなく、ボランティア、選手、サポーター、応援のみなさんです。マナー、ルールを守り、UTMFを世界に誇れる大会に育ててください。また地元住民・施設の方々のご迷惑にならないよう、ご配慮もお願いいたします。

## 表彰について

### <表彰式>

日時：9月25日（日）10時～（UTMF/STY） 場所：富士河口湖町大池公園

### <表彰対象>

UTMF 男子総合1～10位、女子総合1～5位

STY 男子総合1～10位、女子総合1～5位

### <年代別表彰 UTMFのみ>

ベテラン（40～49歳）男子1～5位、女子1～3位

マスター（50歳以上）男子1～5位、女子1～3位

※大会スタート当日の年齢を対象とします。 ※総合で表彰された方は年代別表彰から除外します。

## 完走賞・記録について

### <完走賞>

完走者には、フィニッシュ後に会場でフィニッシャー・グッズ(UTMF・STY)をお渡しします。

### <記録>

完走者は完走証を後日大会ホームページからダウンロードできます。

※当日記録の貼り出しはありません。PCまたは携帯から、ランナズアップデートで自分や友人のタイムを検索できます。

大会公式サイトに随時記録アップ、更新しますのでご参照ください。 <http://www.ultratrailmtfuj.com/>

※当日お渡しするものは後日発送いたしません。代理の受取りは参加賞のみお渡しすることができます。

※後日大会公式サイトに全記録を掲載します。

## その他 大会最新情報

大会公式サイトに随時アップ、更新しますのでご参照ください。

<http://www.ultratrailmtfuj.com/>